

## インフルエンザの予防接種 お済みですか？

10月に入り、インフルエンザワクチンの接種が始まりました。この冬はインフルエンザの感染が早く広がっていることから、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されています。

例年以上にワクチン接種による予防が重要となります。高齢の方など重症化リスクの高い人は、早めの接種で、感染予防に努めましょう。予約不要ですので受付時間内にご来院ください。

**【受付時間】**  
月～土 9:00～12:30、14:00～17:00  
※土曜日の午後は休診となります

予約  
不要

2023年10月1日(土)～

福山市在住の **65歳以上の方** **1,600円**

または60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等  
※他市在住で高齢者ワクチン対象の方は、前もって市役所にて手続きが必要となります

**一般の方(高校生以上)** **3,600円**

## おひさま保育園 作品展

9月15日、16日に作品展を開催しました。子どもたちは『恐竜図鑑』が大好きで、ページを開きながら「肉食恐竜が強い！」「ティラノサウルスがかっこいい！」と興味津々で目をキラキラさせながら見えています。そこで、今年のテーマを『恐竜』にしました。



園長 藤井泉美

0歳児は足型で大きく口を開いた肉食恐竜の顔を表現し、1歳児はステゴサウルスの背中を作り、2歳児は大きな恐竜の体にフィンガーペイントで色付けをしてくれました。天井にはプテラドンが飛ぶ『ジェラシックパーク』が出来上がりました。



## 透視装置が新しくなりました！

このたび山陽病院では、低線量で高画質な画像を提供できる患者様にやさしい透視装置を導入しました。

透視装置とは、X線を用いて体の中の様子をリアルタイムの動画で見ることができる装置です。また、骨密度測定検査も可能です！



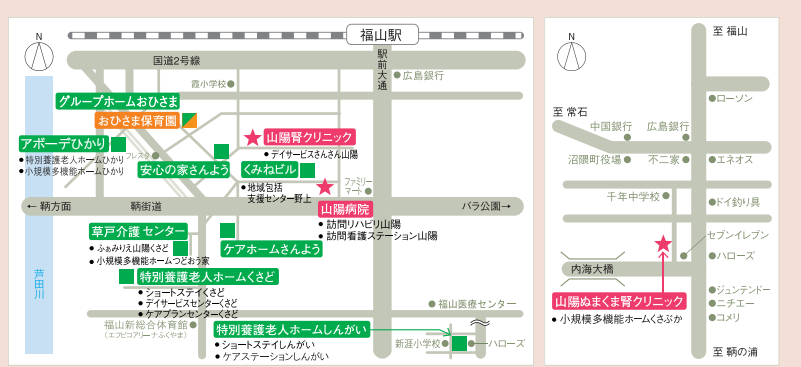
**赤ちゃんが誕生しました★**

山陽腎クリニック  
臨床工学技士 吉岡 香澄さん  
2023年8月出産 第2子(男)

山陽病院  
作業療法士 森田 峻伍さん  
理学療法士 近藤 望さん  
2023年9月出産 第1子(男)

【医療法人辰川会】  
**山陽病院** 外科/内科/泌尿器科/整形外科/リハビリテーション科  
 〒720-0815 福山市野上町2丁目8番2号 Tel (084) 923-1133(代) Fax (084) 923-1158  
**山陽腎クリニック** 人工透析科/人工透析内科  
 〒720-0815 福山市野上町1丁目7番8号 Tel (084) 928-5500(代) Fax (084) 928-5535  
**山陽ぬまぐま腎クリニック** 透析科/透析内科/外科/内科  
 〒720-0311 福山市沼隈町早家2031-1 Tel (084) 960-0034(代) Fax (084) 967-3450

【社会福祉法人さんよう】  
**特別養護老人ホームくさど**  
 〒720-0831 福山市早戸町5丁目8番24号 Tel (084) 973-9911(代) Fax (084) 928-9988  
**特別養護老人ホームしんがい**  
 〒721-0965 福山市新道町3丁目19番27号 Tel (084) 961-3955(代) Fax (084) 9261-3950  
**特別養護老人ホームひかり**  
 〒720-0831 福山市早戸町3丁目6番1号 Tel (084) 961-3480(代) Fax (084) 961-3484



# ふれあい

「グループ理念」ともに歩む、ともに生きる



**135**  
2023.11発行  
**TAKE FREE**

辰川会 広報誌

## 第1回 さんよう音楽祭

ケアステーションしんがい 介護福祉士 藤田武洋



9月30日、福山市老人大学で、第1回さんよう音楽祭を開催しました。この音楽祭は、コロナ禍で失われた地域の方との交流の機会を取り戻すとともに、明るいまちづくりに寄与したいという思いで、辰川会グループが今年初めて企画したものです。霞学区、南学区、光学区の3つの交流館で活動されている音楽サークルの皆さまをはじめ、辰川会からもバンドを組んで出場するなど、全13組の団体が出演しました。

私は、辰川会バンド「THE★LOVERS」の一員として出演し、ベースを担当しました。コロナ禍で趣味のベースを演奏する機会が少なくなっていたので、久しぶりに大勢の

人の前で演奏することができてとても気持ちがよかったです。この日は280人が来場され、会場は大きな盛り上がりにも包まれました。

さんよう音楽祭は、来年以降も恒例行事として続けていく予定です。来年はさらにパワーアップして開催しますので、お楽しみに！！



## 「オレンジデー」を開催

福山市地域包括支援センター野上 認知症地域支援推進員 福江安代

9月は世界アルツハイマー月間で、1964年にアルツハイマー病の国際会議が開かれた9月21日は、世界アルツハイマーデーと定められています。

辰川会グループでもアポーデひかりで「この街で笑顔とともにオレンジデー」をテーマに認知症にちなんだイベントを初めて開催しました。午前中は認知症サポーター養成講座、午後は映画鑑賞とオレンジカフェ、19時からは専門



職向けの多職種で認知症を学ぶ会を開き、延べ130人の参加がありました。「今日を楽しみにしとったよ」「楽しかったよ。ありがとう」と地域の皆様に声をかけていただき、人と人の繋がりのありがたさを感じました。

オレンジカフェは、アポーデひかりで毎月第3水曜日の14時～15時半に今後も開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

## 「ともカフェ」をオープン

山陽病院 心理科 公認心理師 石田紀香

8月に完成したばかりのくみねビル(山陽病院北側4階建ビル)で、「ともカフェ」をオープンしました。

この「ともカフェ」は、地域の方が誰でも気軽に立ち寄ることができ、“ともに”笑顔になれるような憩いの場を作りたいという思いを込めて始めたもので、山陽病院の看護師と心理師が中心となり運営しています。

初日の10月27日は、早速多くの方にお越しいただきました。カフェでは、ドリンクの提供のほか、認知症をはじめとする医療・介護のお悩み相談も受け付けており、この日も様々なご相談をいただきました。コロナ禍でここ数年は地域の方々との交流が少なくなりましたが、久しぶり

に笑顔でお話ができ、嬉しく思いました。

ともカフェは、くみねビル1階で、毎月第2土曜日と第4金曜日の14時～16時に開いています。医療・介護のお悩みの有無に関わらず、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



## 日本ユマニチュード学会 第5回学会総会

山陽病院 病棟看護師 副主任 坂本浩師

9月23日、富山県立大学で行われた日本ユマニチュード学会総会に参加しました。ユマニチュードとは、人間らしさを尊重した認知症のケア技法のことで、山陽病院でも昨年度からユマニチュード認証制度の取得を目指すなど、力を入れています。学会では各病院の研究発表



が行われ、認知症患者様にユマニチュードを活用してコミュニケーションを図り、課題解決に至った事例などが紹介されました。

発表の中で私が印象に残ったのは、認知症のため経鼻経管栄養を自己抜去してしまう患者様にユマニチュードを実践したところ、口からの食事ができるようになったという事例です。経鼻経管栄養の自己抜去は当院でも起こりうる問題ですが、解決に向けて積極的に取り組み、患者様の幸せに繋がった様子は大いに励みになりました。

尚、この日はユマニチュードを考案したフランスのイヴ・ジネスト氏からユマニチュードを学ぶ意義について改めて聴き、初心に立ち返ることができました。来年のこの学会では当院からも発表を予定しています。学んだことを日々の業務に生かし、その成果を発表できるように頑張ります！

## 職場体験学習・フィールドスタディ受け入れ

事業本部 津高文

10月18日と19日の2日間、近大附属福山中学校の生徒2名が辰川会グループの事業所で職場体験を行いました。初日は山陽病院の病棟で患者様へのケアや処置の様子を見学し、2日目は事業本部職員と院内を歩きながら、診療で使う物品の在庫管理を学びました。その後、認知症対応型デイサービスのふぁみりえ山陽さどで利用者様と交流し、生徒たちからは「2日間を通して多くの収穫があった」と感想をいただきました。

翌日の10月20日には、金光学園中学校の生徒3名が、「フィールドスタディ」で山陽病院に来院しました。

このフィールドスタディは、地元企業の取り組みを学ぶことで地域や社会の課題に向き合う課外学習です。この日は山陽病院が取り組む地域活動を紹介し、生徒と意見を交わしました。生徒の真剣な眼差しに、担当した職員も大いに刺激を受けました。



## 第64回 全日本病院学会in広島

山陽病院 病棟看護師 副主任 岡本浩子

10月14日から2日間、広島市で全日本病院学会が開催されました。山陽病院からは4名が発表し、私は昨年度から取り組んでいるユマニチュードプロジェクトチーム

の活動について発表しました。

「ユマニチュード」はまだまだ知られていませんが、この発表を通して1つでも知ってもらえる機会になったのではと思います。そしてこれからユマニチュードの技法を使って認知症を持つ方がその人らしく最期まで過ごせるような関わりができる病院や施設が増えると良いなと思います。

会場では医療だけでなく介護施設からの演題もあり、災害医療や働き方改革、医療安全など興味深い発表がたくさんあり、多くの学びを得ることが出来ました。現在も3階病棟ではユマニチュード認証制度の取得を目指して取り組み中です。みんなで継続した実践が出来るよう頑張ります。



## 外部発表

第64回 全日本病院学会in広島 10/14-15 広島県医師会館・広島コンベンションホール

- 腎機能検査値を基にした処方箋監査の強化と標準化 口演発表 山陽病院 薬剤師 桐村亜矢
- 山陽病院におけるユマニチュードプロジェクトチームの活動について～立ち上げから現在まで～ 口演発表 山陽病院 病棟看護師 副主任 岡本浩子
- 個人を尊重した関わりで食事が全量摂取できるようになった一例 ポスター発表 山陽病院 病棟 看護師 森本由佳
- BCPIにおける職員参集体制の確立～緊急時にも事業を継続するために～ ポスター発表 山陽病院 事業本部 副主任 瀬尾昌展

APSDA2023 10/22-24 オーストラリア PULLMAN INTERNATIONAL HOTEL

・Evaluation of vascular access sounds using a phonocardiogram device(心音図装置を用いた血管アクセス音の評価) 口演発表 医局 外科部長 毛利教生